

明るい選挙啓発ポスター特選受賞

明るく正しい選挙の推進を呼びかけることを目的として「明るい選挙啓発ポスター募集事業」が行われ、岐阜県審査において、谷汲小学校4年生の井上 裕斗^{いのうえ ひろと}さんと揖斐川中学校3年生の岩田 湧樹^{いわた ゆうき}さんが特選を受賞されました。



井上 裕斗さんの作品



岩田 湧樹さんの作品

県の審査において特選を受賞された作品は、岐阜県のホームページ内に掲載されています。この他、県の審査において次の方が入選を受賞されました。

谷汲小学校	2年	まつなが 松長	だいき 大輝さん
清水小学校	6年	わかほら 若原	くるみ 来実さん
谷汲中学校	1年	いのうえ 井上	はると 遥斗さん
揖斐川中学校	2年	いちのせ 一瀬	ももこ 桃子さん
谷汲中学校	3年	まつい 松井	しおな 汐奈さん

受賞された皆さん、おめでとうございます。



Information Room

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の納付済額のお知らせを1月中旬頃に郵送します

国民健康保険税は、全額が確定申告時の社会保険料控除の対象となります。平成27年1月1日から12月31日までに納めていただいた納付額を世帯主(納税義務者)あてに1月中旬頃に郵送します。

また、後期高齢者医療保険料についても、普通徴収で納付された分について、同様に被保険者ごとに郵送します。年金からの天引きでお支払いの方は、日本年金機構などからのお知らせをご参照ください。

【お問い合わせ先】

揖斐川町役場住民課
Tel 22-2111

Information Room

年末年始のコミュニティバスの運行について

揖斐川町コミュニティバスは12月30日から1月3日まで休日ダイヤにて運行します。

また、谷汲山付近では初詣期間中は交通規制を予定しております。このため、運行経路および停留所を一部変更しますのでご理解のほどよろしくお願いたします。詳しくはホームページをご覧ください。

【お問い合わせ先】

揖斐川町役場政策広報課
Tel 22-2111 (内線111)

Information Room

揖斐川町物品等入札参加資格審査申請(指名願)の受付について

平成28・29年度に、揖斐川町が発注する物品の買入れ・製造・業務委託契約に係る入札や見積りに参加を希望される方の受付を行います。

■受付期間

(郵送受付)

平成28年2月1日(月)～8日(月)

※消印有効

(窓口受付)

平成28年2月10日(水)～19日(金)

■受付時間

8時30分～17時15分

詳しい内容は、役場財政課までおたずねください。揖斐川町のホームページでもご確認いただけます。

なお、建設工事、測量・建設コンサルタント業務につきましては、(公財)岐阜県建設研究センターへ申請してください。

【お問い合わせ先】

揖斐川町役場財政課
Tel 22-2111 (内線133)

Information Room

「生ごみの減量は水切りから」にご協力をお願いします!

町で処理している生ごみの80パーセントは水分です。水分が多いとごみ出し

が困難になるだけでなく、ごみ焼却施設での処理経費も増えてしまいます。

そこで、生ごみの水切りを十分に行うことで、嫌な臭い・雑菌の繁殖を抑え防ぐことができます。水切り器具などを使用して、しっかり水切りを行いましょう。

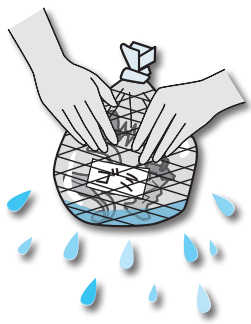
生ごみをぬらさない、野菜の皮など、新聞紙を広げた上で皮をむき、そのまま新聞紙に包んで捨てるとぬれません。できれば、天日で乾かしてからごみ出しをするとなお良いです。

出すときに少し気をつけて水を切れば、悪臭・腐敗の防止となり、ごみ減量化につながりますので、環境に優しい社会を形成するために皆さんのご協力をお願いします。

町では、生ごみ処理機・コンポスト容器(1世帯それぞれ1機まで)の購入に対し、揖斐川町生ごみ減量化対策事業補助金交付要綱の規定により購入金額の2分の1以内とし、5万円を限度(100円未満切捨)に補助金を交付しています。

【お問い合わせ先】

揖斐川町役場生活環境課
Tel 22-2111



平成28年

「はたちの献血」

キャンペーン

「二十歳が救う 命のリレー」

献血者が減少しがちな冬季において安全な血液製剤を安定的に確保するため、新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心として広く国民各層に献血に関する理解と協力を求めるとともに、特に成分献血、400ミリリットル献血の継続な推進を図ることを目的とした「はたちの献血」キャンペーンが実施されます。

血液製剤には有効期限があるため、輸血用血液は年間を通じて安定的に確保することが大切です。また、少子高齢化が進んだことにより若年者の献血数が減少傾向にあります。今後輸血を必要とする方々を支えていくために、若年層はもとより各年齢で支えあっていくことが今後ますます大切になっていきます。

【お問い合わせ先】

揖斐川保健センター
Tel 23-1511

期間 1月1日(金)から2月29日(月)までの2カ月間

町営住宅入居者募集

町営住宅の入居者を次のとおり募集します。

- ① 緑ヶ丘住宅 6戸
- ・住所 揖斐川町和田386
- ・建設年度 昭和60年度
- ・中層耐火構造3階建 3DK
- ・駐車場 1台
- ・家賃 13300円
- ・その他 浴槽、風呂がまは入居者の持ち込みになります。

- ② 島住宅 3戸
- ・住所 揖斐川町島142
- ・建設年度 平成10年度
- ・中層耐火構造3階建 3DK
- ・駐車場 2台
- ・家賃 23200円
- 敷金 家賃の3か月分
- 入居条件

- ・現在同居、または同居しようとする親族(婚約者含む)があること。
- ・市町村民税およびこれに準ずる納付金を滞納していないこと。
- ・家賃の他に共益費(上下水の使用料・共用部分の電気料など)が必要です。
- ・所得条件あり

※詳しくは窓口にてご相談ください。

■募集期間
1月5日(火)～1月15日(金)

■入居予定日
平成28年2月下旬を予定
③ 北方さつき住宅および、谷波・春日・久瀬・藤橋・坂内地域内の各町

営住宅は、随時募集をしています。詳しくは窓口にてご相談ください。

【お問い合わせ先】

揖斐川町役場建設課
TEL2212111(内線317)

Information Room
【公社】シルバー人材センター
からのお知らせ

■詐欺にご注意！

シルバー人材センター関係者をかたる人物から「荷物を預かる仕事を紹介する」などと誘われた高齢者が、気付かないうちに現金受け取り役の「受け子」として詐欺に加担させられるケースが首都圏で確認されています。シルバー人材センターは、会員でない人に仕事を紹介することはできません。また、仕事を紹介する際は内容をきちんと説明します。何か不審な事がありましたら、事務局までお知らせください。

■会員募集

センターは、職業生活を引退された退職者の会員が長年培った経験を生かし、地域に貢献することを目的としています。

近年会員の高齢化などにより会員数が減少しておりますが、仕事のご依頼は多く、気軽に頼めるなど地域の方に喜ばれております。

退職はしたが体力にも自信があり、働き先があればとお考えの方、会員を募集しておりますので、今ま

での経験を活かし他の会員と楽しく仕事をしてみませんか。

2月下旬から事業および入会説明会を各地区で実施いたします。詳しくは、来月の町報をご覧ください。

■お仕事の受付

自分では無理だがプロに頼むまでもない仕事などお困りのことがございましたら、まずはお電話にてご相談ください。お見積りは無料です。得意な会員が『親切・丁寧・信頼』をモットーに対応いたします。

また、派遣事業も行っておりますので、会社で短期間・短時間だけ人手がほしいという時にも、ご相談ください。

【お問い合わせ先】

(公社)揖斐川町シルバー人材センター
揖斐川町福祉総合支援センター内2階
TEL2310907
(8時30分～17時)

Information Room
除雪作業にご協力ください

■作業時間にご理解ください

除雪作業は、積雪量が路線ごとに決められた数値を超えたら開始します。朝は通勤、通学前に作業が終了するように行いますが、区域や路線、積雪状況によっては一日中かかることもあります。また、一時通行止めなどの規制をすることもあります。

■路上駐車はやめましょう

路上での駐車は除雪作業の妨げ

になります。決められた場所に駐車しましょう。

■作業中の除雪車は危険

除雪作業中は危険ですので、絶対に除雪車には近づかないでください。皆様のご理解とご協力をお願いします。

Information Room
奥越豪雨50年防災講演会

奥越豪雨とは？

昭和40年9月13日から15日にかけて、台風23・24号と前線による影響で揖斐川・根尾川上流域では、山崩れ、谷の氾濫が各地で発生しました。特に旧徳山・藤橋・根尾村などでは、家屋の流失・倒壊・浸水、道路の損傷、農地の埋没など大きな災害となりました。

発生から50年、過去の災害から学び、備えるために防災講演会を開催しますので、ぜひご参加ください。

■日時 1月20日(水)
13時30分～16時30分

■場所 揖斐川町地域交流センター
多目的室1

■内容 奥越豪雨の紹介
基調講演
「土砂災害から身を守る」
木村正信氏
(岐阜大学名誉教授)

災害経験者の体験談
田中正敏氏(元坂内村長)
和徳氏(元根尾村長)

所

【定員】 大規模土砂災害への対策
150名(事前申込み不要)
参加費無料

【お問い合わせ先】

越美山系砂防事務所 総務課
TEL 0585-122-2161

Information Room
揖斐川町特別支援教育フォーラムのご案内

今年で8回目になる特別支援教育フォーラムです。今回は厚生労働省より発達障害対策専門官の日詰正文氏をお迎えし、厚生労働省の発達障害施策や揖斐川町に期待することなど生の声を聞かせていただきます。国の施策について直接おたずねできる、またとない機会です。多数の参加をお待ちしております。

【日時】 1月23日(土) 13時~16時

【場所】 谷汲サンサンホール

【会費】 無料

【お問い合わせ先】

揖斐川児童発達支援事業所
「いびがわアップル」
TEL 23-1136

あたたかい善意

◇いびがわマラソンへ

公益財団法人田口福寿会より、協賛金400万円をいただきました。



西濃建設(株)代表取締役 宗宮正和様より、協賛金300万円をいただきました。



アピ(株)代表取締役 野々垣孝彦様より、協賛金200万円をいただきました。



セブティ ネットいびがわより協賛金100万円をいただきました

揖斐川ライオンズクラブより協賛金5万円と給水所物品25万円分をいただきました。



そのほか、イビデン(株)より300万円、大垣共立銀行より200万円、(有)揖斐川清掃より100万円、西濃信用金庫より100万円、岐阜商工信用組合より100万円など、町内外の計132社の皆様より、いびがわマラソンへ多くの協賛をいただきました。ありがとうございます。

自衛官等募集案内

募集種目	受験資格	受付期間	試験期日
幹部候補生	大卒程度 22歳以上26歳未満の者 (20歳以上22歳未満の者は大卒(見込含))	3月1日~5月6日	5月14日 5月15日(飛行要員のみ)
	院卒者試験 修士課程修了者等(見込含) 20歳以上28歳未満の者		
予備自衛官補	一般 18歳以上34歳未満の者	1月8日~4月8日	4月15日~19日 (いずれか1日)
	技能 18歳以上で国家資格等を保有する者 (資格により53歳未満~55歳未満の者)		
自衛官候補生	18歳以上27歳未満の男子	1月1日~2月3日	2月7日

※自衛官候補生の入隊予定時期は平成28年3月下旬~4月上旬です。
予備自衛官補(技能)受験資格(国家資格等)の細部につきましては、下記までお問い合わせ下さい。
「自衛隊岐阜地方協力本部 大垣地域事務所」大垣市林町5-18 光和ビル2階 電話0584-73-1150

今月の
ご長寿さん

この度、次の方が長寿者褒賞を受けられ、長寿のお祝いと褒賞金が贈られました。

杉本 定市ていいちさん(乙原)
11月3日(火) 95歳



安藤 こぎくさん(西津波)
11月15日(日) 100歳



皆さん、これからもお元気で長生きをしてください

川村 きよのさん(春日川合)
11月21日(土) 95歳



根尾 定雄さだおさん(上南方)
11月25日(水) 95歳



坪井 秀ひでさん(胫永)
11月28日(土) 95歳



被災地からの活動レポート ③

岩手県大槌町

揖斐川町派遣職員 高橋富士夫

11月23日、東日本大震災津波により全壊した大槌町旧役場庁舎の解体に関する住民説明会が開催されました。意見は大きく、「震災遺構として残すべき」、「解体してほしい」の2つの意見に分かれたほか、「冷却期間を設けてはどうか」など色々な意見が出ました。

震災後、旧大槌町役場庁舎を震災遺構として保存すべきか解体すべきかを検討してきましたが、平成25年3月に当時の碓川豊町長が震災の記憶を風化させずに後世に伝えるとする道を選び、旧役場庁舎の正面部分を一部保存するとの方針を発表しました。

また正面玄関の壁面一部を保存した場合は、補強費用などで1億6500万円かかると試算。平成25年6月から7月にかけて全体の面積の7割を壊した後も保存に向けた検討もされましたが、一方で親族を亡くされた住民などからは「見るのがつらい。解体してほしい」の意見も根強く残っていました。

今年8月に当選した現町長は、

保存調査専門委員会から一部保存した場合、見学ができるように耐震補強するなどの四案を提示されました。その費用は約3200万〜約9000万円。また、全面解体には約4200万円必要、維持費は年間最大で120万円と示されましたが、前町長の試算からはかなり負担額が抑えられた結果となりました。

11月に開かれた大槌高校生10人との意見交換会では、全員が保存してほしいとの意見でしたが、住民説明会後の記者会見では「現段階では解体するとの考えは変わらない」との考えを示しました。住民の方にとって結論を出すことは容易ではありません。これから大槌町特産の鮭が大槌川に戻ってくる時期ですが、今年は例年よりも少ない見込みです。

明るい話題が少ない1年でしたが、大槌町から離れて暮らしている方々には、是非正月をふるさと大槌町で迎えていただきたいと願っています。



住民説明会の様子